

# 「みのかもさぼさぼカフェ⑰」 あしあと



と き 1月17日(水) 午前10時~11時30分  
と ころ みのかも市民活動サポートセンター  
テ ー マ 「災害時のペットとの同行避難について話そう」  
情報提供者 田原佐織さん(犬育応援プロジェクト ワンコミ)  
進 行 北村 隆幸さん  
参 加 者 9名



“飼い主と近隣住民が共に住みやすい地域づくり”をめざし活動している「犬育応援プロジェクトワンコミ」代表の田原佐織さんは、昨年、防災士の資格を取得。フリーペーパー『歩好里人(ほっこりと)』のかわら版に、ペット防災やペット同行避難への備えを掲載。夏休みには小学生向けのワークショップ「防災新聞をつくろう」、11月から“わん友つくろう!「わん歩会」”を開催されました。また、熊本視察、可児市皐ヶ丘自治会のペット同行避難訓練の視察・サポートをされて、ペットの避難には多くの課題があることを目の当たりにされたそうです。

災害時は、人命が第一、ペットを守るのは飼い主の自己責任。でも同行避難・同伴避難は地域問題でもあり、普段からの飼い主さんのしつけや、ネットワークづくりが大切だとわかりました。

参加者からも、いろいろなアイデアが出て、とても楽しいさぼさぼカフェでした。

## 《どうしたら地域にペットの防災を考えてもらえるのか》 ※参加者アイデア

- 普段のコミュニケーションの中で話題にして、一人でも多くの人に考える機会を…(ワンコミ)
- 自治会での高齢者マップと同様、ペットを飼っている家を防災マップに落とし込む
- 飼い主だけで訓練→問題を出す→改善方法を見つける
- 自治会での会議の議案に上げていくこと(普段から関わってもらい、関心を持ってもらう)

## 本日の気づき・アンケートより

- ペットを飼っている側、飼っていない側の意見、田原さんの体験談を聞いて良かったです。
- 同行避難は、現実的に大変な事で(今後共)これから最大の努力が必要です。考え方をもっと広く伝え、又、行動します。
- アイデアがたとえ実現が難しかったとしても、「考える」ことが大切なのだ実感しました。

## 田原さんより

- 皆さんの意見が聞いて、非常に勉強になりました。地域・自治会ごとに会議の議案にぜひ上げていただきたいと思います。ワンコミとしても、今後、出前講座など、地域の方にお伝えできる機会が持てると嬉しいです。

**次回は、平成30年2月16日(金) 13:30~15:00**  
**「ボランティア活動/団体をはじめた最初の一歩について話そう」**  
**お楽しみに!!**